



2019年度 大阪医科大学(前期) 一般入学試験

I

- (1) 酷い後悔とは、自分が実際にした行動以外の行動を、自分自身がしている様を容易に想像できる際に感じるものである。
- (2) スミス氏が頻繁にヒッチハイカーを車に乗せ、盗難に遭う可能性が高いのに対し、ブラウン氏はほとんど乗せず、可能性が低いから。(60字)
- (3) 何もしなかった場合にもたらされる結果よりも、行動を起こした場合にもたらされる同じ結果に対し、(後悔を含む) 情緒的反応が強くなると人は考える。
- (4) 確かに、思い切った治療をして良い結果が得られれば、その医師の評判は上がるだろうが、一般的に成功は失敗よりもよく起こる結果であるので、期待できる利益は潜在的な犠牲より少ないので。

II

- (1) それと同時に、教育課程の多くの分野が理解することよりも暗記することに重点を置いてきたので、学生は項目を理解したり、あるいは意味が分かる機会が制限されていることが多い。
- (2) 心臓からの血液は下方だけでなく上方（脳まで）へ送られる必要があり、動脈に弾力性があると、心臓による拍出が終わると閉じて、血液の逆流を防ぐ一方通行の弁のように機能できることを彼らは知っている。
- (3) 動静脈について理解しているからと言って、この設計上の問題に答えを出せる保証にはならないが、事実を覚えているだけでは容易に思い浮かばない代わりのものを考え出すのに、その理解がきっと役に立つのである。

III

- (1) It has been said that people who drink coffee have a lower risk than those who don't of dying of diseases, including heart or liver disease.

- (2) Some experts, however, say that it is doubtful whether coffee itself keeps them healthy.
- (3) They point out the possibility that people who drink coffee are in good health for various other reasons or that people who are in poor health just don't drink much coffee.

### 【 講評 】

近年の難化傾向とは異なり、今年はやや平易な問題であった。例年の難しさを予想していた受験生にとっては拍子抜けの感もあるが、それでも丁寧な筆記が要求される問題である。

I. 下線部和訳問題・説明問題	難易度：やや易しい
(2)がこれまで出題された説明問題とは異なり、単に英文箇所を訳すだけでなく、ポイントをつかんでまとめなければいけない。	
II. 下線部和訳問題	難易度：やや易しい
(2)の at the end of each spurt が訳しづらい以外は、内容的にも理解しやすく訳しやすい。	
III. 下線部英訳問題	難易度：易しい
(1)は比較、(2)は「健康維持」を文章化、(3)は名詞節の並列の表現を正確に書けるかがポイントである。	

# 最終合格へのラストスパート!!!!!!

# 医学部後期入試対策講座

埼玉医科大・杏林大・金沢医科大・藤田医科大

大阪医科大・関西医大・近畿大・久留米大 申し込み受付中

お問い合わせは **0120-148-276** イシャニナロウ